

《楽友会》活動報告

1. 運営について

・昨年は、新型コロナウイルス感染拡大のため《楽友会》役員と学生役員との定例会の開催は見合わせましたが、今年はオンラインで2回の会合を持ちました。

・通信用 OB&OG 名簿の作成と精査は、これまで通り、引き続き取り組んでまいります。名簿は学生と連携して、厳重に管理しております。

・会員への連絡は、一昨年より経費節減のため、郵送を停止して、メール配信・公式ホームページ・SNS でのお知らせに移行しました。

2. 現役学生との連携について

・第 118 回定期演奏会(5 月 29 日)は、緊急事態宣言下で演奏会開催の可否、観客・無観客の決定、告知期間とその方法など、難しい課題が山積していましたが、問題点を整理して学生にアドバイスいたしました。学生役員は学校側と交渉し、開催にこぎつけることができました。

第 119 回定期演奏会(10 月 31 日)は、グループごとに席の間隔をあけ全席開放で開催するという学生の決定に対して、引き続き感染対策に万全を期すことを確認いたしました。

両演奏会とも、感染者を出すこともなく、限られた練習期間の中で、学生たちは感動的な演奏を披露いたしました。

・第 118 回、119 回定期演奏会では、それぞれ 54 枚、57 枚の《楽友会》優先席の予約を受け付けました。

また、《楽友会》会員相互および関係団体との交流促進・支援の一環として、プログラムには広告のほかに、『懐かしの思い出&活動報告』のコーナーを設けて原稿を掲載しております。現役時代のエピソードや現役学生へのメッセージなどがございましたら、事務局まで原稿をお寄せください。

3. 校友会との連携

・《楽友会》は校友会登録団体として校友会アイビーグループに参加し、代表が会議に出席して他団体との交流などを行っています。

・全国版校友会誌『あなたと青山学院』には、創刊以来、紹介記事を掲載しております。

注：校友会アイビーグループは、卒業後に携わる職種や業種で立ち上げる組織、在学時のゼミ・アドグルやクラブ・サークル・部活動のOB・OGで作る組織で構成されています。

4. 今後の活動について

- ① 現役生と緊密に連携しながら、引き続き現役生の活動をサポートして参ります。
- ② 《楽友会》会員相互および関係団体との交流促進・支援に努めてまいります。
 - ・会員相互の親睦を図るため、同窓会の実施を検討します。
 - ・会員が所属し、主体的に活動に参加しているクラシック音楽団体の演奏会情報をメール配信、公式 SNS にてお知らせしてまいります(詳しくは事務局にお問い合わせください)。
 - ・《楽友会》公式ホームページなどに各種情報を提供してまいります。